

グループディスカッション各委員の感想・意見等

■人員について

- コミ協のメンバー構成は地域によって異なるのか、男女比、年齢層、選考方法、定数など
- コミ協・自主グループ等の組織の再編成は？
- 視察報告より感じられることは、全員参加型に於ける市民の協力及び指定管理との協働が必要→人材の育成
- 市と住民のパイプ役として現状が良好と考える
- 高松市の状況について、51地区のうち運営・サービス等で格差があるのはセンター長など職員によるものか、コミ協組織によるのか？これによる施設間の格差に対する住民の苦情はどのように対処しているのか。

■自主財源について

- 高松市のコミュニティーセンターのあり方について、維持費として自治会費のほかに1世帯500円の徴収に関して、非常に高価な金額で府中市に採用することは困難と考える。ただし、センター維持として当然必要経費として認めている点、参考となった。
- 指定管理であろうと運営のための財源は必要である。これを如何に気持ちよく払う気にさせられるかは管理の趣旨をよく理解させ得るか、その施設の存在の有効性があるかを理解させることにあるのではないと思われる。
- 500円を徴収する課題点を具体例としてあげたい。
- 自主財源のアイディアの必要性
- 報告を聞いて、府中市とは施設の利用状況が違うので一概には何とも言えないが、府中市では運営費の一部を会費徴収により賄うのは難しく、コミ協の全員の意思統一、協力はよほど計画的に認識してもらわないといけないので、数年かかると思う。今すぐ上のほうから下ろされても市民の協力はなかなか保たれないと思う。指定管理者制度を導入することはいいが、運営が大変だと思う。
- 視察報告を聞いてとても真似が出来そうもありません。これから皆さんと相談して行いたいと思います。会費の500円を聞いて大変なことと思います。
- 高松市、自主的な運営を行っていること→自主財源の確保、利用料が広告料等、500円/1世帯の料金は高いのでは？自主防災の考えに感心した。

- 小樽市、市民が集まれる場所と考えている市民参加による効率化等、市の負担は？
- 運営協力金1世帯500円の問題
- 利用料の有料化（施設、備品等）
- 視察報告を聞いて高松市のセンター運営費について、自治会等から一世帯500円の年会費を徴収していると伺って徴収方法に疑問を持ったことと、府中市では導入は困難と認識した。
- 施設使用の有料化に対する利用者の感覚は？
- 自治会費以外に500円を取ることは受け入れがたいのではないか。しかし、システマ的には（高松市が）府中市に一番近いところがある。経費削減が微々たる物であったのは残念な感じ（府中市の目的はそこにあるので）。防災を主たる目的としたのは地域性が出ているのかな。

■施設管理について

- 北海道のエコマネーの使用は新しい方法だと思う。全て基本的に有料にて使用する、維持・管理は無償ボランティアで行っているというのは積極的運営で勉強となる。
- 秋田市の市民協働による部分的な指定管理者制度の導入につきましては管理・維持にあたり、二つの方法により対象を分けて運営するのは非常に高率の良い制度ではないかと思われる。我々府中市としても参考にすべき方法ではないか考える。
- 府中市のセンターの今後を推定すれば、地域住民とのコミュニティの場としての存在価値を大切にするため、指定管理者に丸投げするのではなく、行政の顔としての窓口は市が行い、施設管理、維持運営は管理者制度への移行も可能かと思う。
- 砂川市、市民の声に耳を傾け重視していることが大事、市民が運営に携わっていることに感心、無償のボランティアで運用しているとのこと非常にいいが、府中では？
- 砂川市でボランティアによる運営がスムーズになり、市民の自主管理が可能であれば参考になる（エコマネー等）。

■その他

- 市民の力で地域を守るために協力的な市民を育成すること、自主自立の意識啓発のために刺激を与え、活動を開始させるのは行政の力に頼るべきであろう。

資料1

- 視察箇所ごとに指定管理者制度の導入に苦勞され、人事、財源、施設運営、設備維持管理、地域コミ協との連携等に多種多難であることが分かった。ただ、その内で、地元住民の協力、理解を得て行事を推進しているのも理解できた。
- 指定管理にすることの趣旨を如何に説明すべきか、地域内での住民同士の利害についてどのように不安を取り除いたのか、十分な準備検討が必要。
- 市民の積極性を引き出すための市民協力員養成講座等も検討してもいいと思う（コミ協に限らず、多くの市民参画のため）。
- 資料1の方法による運営は府中市では難しいと考えられる。
- ボランティアの必要性→住民への意識改革
- マンションが多くなった今、圏域にどの程度協力してくれる若い人たちが自主グループに参加してくれるようになるか、これからの課題だと思います。視察の中でも府中市と大分違うのでまだまだ考えて行わねばならないことと思います。
- 秋田市、複合施設とのこと、府中市とよく似ている？指定管理者制度に移行しても良い結果を得られるのではと思う。
- 部分的な指定管理者制度の導入は可能なのか
- 市が直接行う業務の指定管理者の証明書発行の件（問題はないか）
- 視察報告から高松市が検討先と思える。
- 秋田市の場合、市役所の支所機能が強く出ているように感じられたが、「部分的な指定管理者制度」の導入は、府中市でも参考になると思われた。
- 府中市の指定管理者制度導入の最終的 목적を伺いたい。
- エコマネーの考え方は面白いと思った。問題点は何があるか。高齢者の情報を地域で登録しているというのも地域性が出ている。
- 秋田市は経費の削減ではなく市民協働に重きをおいたというのも地域性なのかな。
- 文化センターは根拠となる条例等があまりに多く、これらが改革するうえでのネックになると思います。